

会議名	長浜市指定管理者選定委員会第1委員会 (令和3年度第3回会議)
日時	令和3年8月25日(水)
審査対象	高月福祉ステーション

審査結果概要

- (1) 施設所管課(健康福祉部 高齢福祉介護課)から募集経過説明
- (2) 申請団体(社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会)による説明、プレゼンテーション
- (3) 質疑応答【以下質疑応答のとおり】
- (4) 採点、集計
600点満点中:503点(100点満点中:83.83点)
- (5) 審査【以下審査のとおり】
指定管理者候補として適当と判断する者
所在地 長浜市湖北町速水2745番地
名称 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会
代表者 会長 平井 和子
選定にあたっての条件 特になし

質疑応答

- (委員) 地域包括支援センターの事業は、受託予定ということであるが既に受託されているのではないか。
- (申請者) 現に指定管理者として受託しているが、募集要項に選定を受けた業者が受託予定という表現となっているため、そのような記載とした。
- (委員) 地域の拠点ということで様々な関係諸団体との取組も説明いただいたが、とりわけ介護や福祉の事業者との連携や事業者に対する助言を行う役割も重要であると考えているがどうか。
- (申請者) 事業者との連携ということで、社会福祉協議会で指定管理を受けている施設については、デイサービス、ホームヘルプステーション、居宅介護支援事業所を一体的に運営させていただいている。
- 地域の中で様々な課題を持っておられる方がたくさんいて、そうした方々の居場所づくり、生きがいづくり、安心して暮らしていくための地域づくりを住民の方々と連携しながら進めている。また、事業者や事業所の専門職の方も含めてその人がよりよく生活いただくため会議を開き、地域の中で課題提案するなど連携を日々行っている。地域には福祉の会や地区社協など住民組織がある。その地域の中で、民間や地域の専門職の方と一

緒に取組をしている。特に高月は、特別養護老人ホームもあり、施設の職員と地域住民組織と社会福祉協議会との３者で高齢者の居場所づくりの企画を行っている。

(委員) 仕様書の７ページで建物の定期点検が令和４年度にしなければならないとしているが、事業計画には記載されていない。そこまで費用はかからないものなのか。

(申請者) 33 ページ収支予算書の支出の中段にある維持管理費の業務委託費 155,400 円計上しており、内訳で記載はないが、「等」に含まれている。

(委員) 次年度も次々年度も同じ予算であるが。

(申請者) 毎年の点検と３年に１度建物部分を含めた点検で費用が上がるが、予算計上はおおまかにみているが、それぞれ執行年度でしっかり対応していく。

(委員) そこまで費用はかからないのか。

(申請者) 法人として施設を抱えているため、まとめて契約をし、経費を抑えながら実施していく。

審査

(委員長) 集計結果を踏まえ、指定管理者候補として社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会が適当かどうか意見をお願いします。また、評価できる点、改善できる点があれば意見をお願いします。

(委員) プレゼンの内容を聞くと、要求水準を満たしているものと考えられる。ノウハウについては、他の施設と同様に持ち合わせており、しっかりしものであることから、この決定で異論はない。同じく適切な内容であったと思う。

(委員) 申請者が指定管理者候補として適当であると考ええる。社会福祉協議会の性格としては、地域の中心となって住民をはじめ関係者を含めた指導、助言を行うことを大いに期待する。
(委員長) それでは、社会福祉法人長浜市社会福祉協議会を指定管理者候補として決定してよろしいか。

(異議なし)

結論、社会福祉法人長浜市社会福祉協議会を指定管理者候補とする。